



よう YOU 来た通信

1・2月

第25号



編集：発行
土佐清水市企画財政課
地域づくり支援係
移住促進担当



住所：土佐清水市天神町 11 番 2 号
TEL：0880-82-1181
FAX：0880-82-2882



謹賀新年

本年もこれから移住をご検討の皆様、
既に移住をされている皆様、それぞれの立場にたった
移住支援を行って参りたいと思いますので、
何卒よろしくお願い申し上げます。



土佐清水イベント情報

◆Go To とさしみず中央町商店街

日 時：1月31日（日） 10：00～15：00
場 所：中央町商店街（土佐清水市中央町）
内 容：軽トラ市（鮮魚、野菜、果物の販売）
お問合せ：土佐清水商工会議所（0880-82-0279）
えぶりでいキッチン（0880-82-2968）



◆国立公園ウォーキングイベント（仮称）

日 時：2月6日（土） 13：30 スタート（12：00 受付開始）
場 所：新・足摺海洋館 SATOUMI オープンテラス
内 容：所定のコース（竜串・見残し海岸など）の景色を
見ながら歩きましょう！
お問合せ：土佐清水市観光協会（0880-82-3155）



◆第47回足摺椿まつり・スターウォッチング・夢の一文字（仮称）

日 時：2月7日（日） 13：00 開会
場 所：足摺岬先端園地（予定）
内 容：椿の苗木無料配布（先着 100 名様）、スターウォッチング、
夢の一文字揮毫式など。
お問合せ：土佐清水市観光協会（0880-82-3155）



土佐清水市 地域おこし協力隊 道の駅「めじかの里 土佐清水」推進担当を募集中！



道の駅「めじかの里土佐清水」推進担当の地域おこし協力隊員を募集しています。

土佐清水市に移住をご検討の対象地域にお住まいの方はもちろんのこと、エターン・リターンをご検討されている友人・知人・ご家族などにも、ぜひお声掛けください。

なお、以下の募集文は募集要項の一部抜粋文となりますので、全文は土佐清水市ホームページ（最下部左側の QR コード参照）をご覧ください。土佐清水市企画財政課地域づくり支援係（0880-82-1181）まで直接お問合せください。

1. 主な業務内容

- ・道の駅の運営に係る企画立案
- ・販売商品の PR と開発に関する活動
- ・生産者の支援、調査等に関する活動
- ・定期イベント等の開催に関する活動
- ・インターネット等の情報発信（SNS 発信や情報紙発行等）
- ・道の駅リニューアルに係る計画策定
- ・その他、市が指示する活動



2. 募集対象

- ・年齢 20 歳以上、40 歳未満（着任日現在）
- ・生活の拠点として、総務省の指定する地域に住民票があり、隊員決定後、生活拠点と住民票を土佐清水市内に異動させて移住できる方。
※お住まいの地域が該当地域かの確認は、最下部右側の QR コードの総務省ホームページをご確認ください。
- ・普通自動車免許（AT 可）を取得もしくは採用までに取得の見込める方。
- ・パソコン（エクセル、ワード、インターネット、Eメール等）を日常的に利用されている方。

3. 勤務日数及び勤務時間

- (1) 勤務日数：原則週 4 日間（月 16 日間）
- (2) 勤務時間：原則 8 時 30 分～17 時（1 日 7 時間 30 分、週 30 時間）

4. 報酬

- ・月額 143,612 円（初年度）、148,800 円（2 年目以降）
- ・期末手当として最大 2 か月/年
（任用開始月により算定期間の計算が変わり、金額が変動します）

5. 応募手続き

- (1) 応募受付期間
郵送で受け付けていますが、随時募集、随時選考となり、募集人員に達した場合、受付を終了いたしますので事前にお電話でご確認ください。
また、ご提出いただいた書類は返却いたしません。
- (2) 提出書類
 - ・応募用紙
※下記の市ホームページよりダウンロードしてください。（A4 サイズ）
 - ・履歴書（市販のもので可。直筆のうえ写真貼付け）
 - ・作文（A4 サイズで書式自由、パソコンで作成可）
※題名は「希望配置先の業務内容に関するあなたの考え」について、1,000 文字程度で作文を作成してください。
また、作文にも最初に住所と氏名を記入してください。



募集ページ
※土佐清水市ホームページ



特別交付税措置に係る地域要件確認表
※総務省ホームページ

高知暮らしフェア 2020・冬

高知県最大の移住相談会「高知暮らしフェア・冬」が11月29日（日）大阪、12月13日（日）東京で開催され、土佐清水市も今回、オンラインで出展しました。

オンラインアプリ内のブース閲覧や移住コンシェルジュの紹介などで興味を持った来場者の方に市町村がオンラインにて情報をお届けする内容で、空き家バンク・就職・地域おこし協力隊・漁業や農業の研修制度についての情報収集をされている方が多くいらっしゃいました。

大阪・東京の両会場とも先輩移住者（現役の地域おこし協力隊員）の体験談などのセミナーも催され、来場者のみなさんも熱心に聞いているようでした。



大阪会場の様子



オンライン相談の様子

令和2年度 第2回 KIP 定例会@佐川町

KIP（高知県移住促進プロジェクト）の第2回定例会が開催されました。今回は、佐川町の移住の取り組みについての発表でした。

特筆すべきは、地域おこし協力隊の受入人数に比例して、移住者数も増えていること。また、地域おこし協力隊の人材確保の取り組みとしては、特にH26年～自伐型林業推進に力を入れ始め、毎年5名程度採用をしており、その他にも、観光やものづくりなどのミッションを増やし積極的に採用しているとのことでした。

土佐清水市においても、さまざまなミッションの地域おこし協力隊の募集を随時行っております！詳しくは下記の市ホームページよりご確認ください。



～「募集中の地域おこし協力隊ミッション」へのアクセス手順～

▶ 土佐清水市ホームページ TOP ▶ 移住情報 ▶ 地域おこし協力隊



地域おこし協力隊のご応募お待ちしております(^^♪

移住促進担当 染谷の ここに行ってみて！ @松尾地区

今回皆様へ新たにご紹介できる穴場スポットはないかと探していたところ、土佐清水市観光商工課の方から有力情報を手に入れましたので、調査に行ってきました(^^)／

その場所とは、松尾地区の女城鼻にある「女城神社」です！安産伝承の地とされております(^^)／

【女城神社の祭神・生^き平^{びら}さまの伝承は、市史によると、鎌倉時代と推定され平家落人伝説にまつわるものとある。（中略）

生平さまは間もなく、女児を出産すると死没するが、女の子は地下^{じげ}の人々に育てられ成人し、妊娠・出産の世話をするようになる。手がけた子は不思議と安産でありみな健やかに成長したといわれ、安産の神様として祀られることになり現在に至っている。

【祭日は、旧3月15日、新生児が男児なら小型の「幟^{のぼり}」、女児なら手作りの「まり」（現在は市販のものもある）、それに鐘の緒^おを副^そえる人もおり、安産^{あんざん}と無事な成長の御礼に奉納している。また、子供の欲しい女性や、安産を願うお供え物として奉納品を借り受け^{まつ}ける風習が伝承されている。】とあります。人と地域・生活の繋がりを大切にしたいという思いから、このような信仰が民俗伝承されているのかも知れませんね(^^)／

なお、境内を右手に下った先には、「監視^{しょうあん}哨跡」があります。さらに進んだその先には、太平洋が一望できる素晴らしい景色が広がっています(^^)／是非訪れてみてはいかがでしょうか。

※【】内、引用参考文献：松尾観光 いやしの文化探索ルート
名所史跡ボランティア・ガイド 発行元：さえずり会、一部表現の違いがございます。

